



第5章

ソロモンとイスラエル後期のリーダーたちの祈り③

エリヤ

祈りの答えがすぐに得られず、忍耐強く待つとき 祈らないとき



Check!

- 『聖書の祈りが私の祈りになる』（旧約編）p 213～217
- 主な引用箇所 列王記第一 18章42～44節、19章4節

? 質問

- 1 エリヤは、神が飢饉の終わりを告げる雨を送って下さるように熱心に祈りました。（213～214ページ参照）あなたが今まで熱心に祈ったことにどんなことがありますか？今の段階で、祈った結果はどうになりましたか？
- 2 神の約束とその成就の間に時間が過ぎるのはなぜですか？（214ページ参照）エリヤが断固として祈りを継続し、神のお答えの兆しを何度も確認しようとしたのはなぜですか？（215ページ参照）あなたにも神の約束が実現するのが遅いと感じている事柄がありますか？遅れているのはなぜだと思いますか？
- 3 エリヤが祈ったふさわしくない祈りとは何ですか？（216ページ参照）なぜエリヤはそんな祈りをしたと思いますか？神は私たちが祈るふさわしくない祈りにどのように対応して下さると思いますか？
- 4 聖書が、人の偉大な業績だけでなく、葛藤や失敗や敗北についても語っているのはなぜですか？（216ページ参照）エリヤは私たちと同じような弱さをもった人であったと書かれていますが、そのエリヤからあなたは祈りについて何を学ぶことができますか？
- 5 今日読んだ箇所から、あなたは祈りについてどんなことを教えられましたか？どんなことを実践したいと思いますか？



祈り

天の父なる神さま。あなたが私の祈りを強く求めておられるので、私はあなたの約束を信じて祈ります。その約束が実現すると信じています。私の弱さから生じる課題について、祈りの中であなたのお取り扱いを受けることができますように。